

苗木の植え方

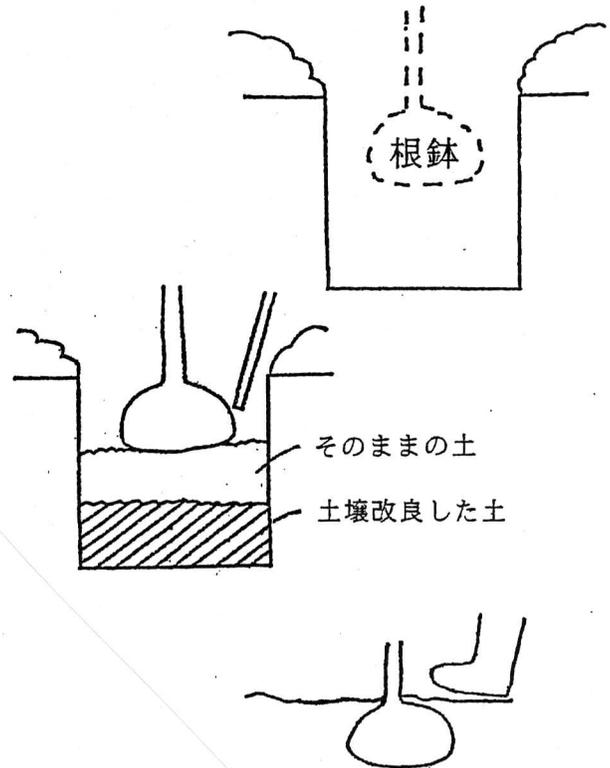
1. 植える場所

日当たりがよく、水はけの良い場所。

屋根の雪が落ちてこない所や雪捨て場にならない所を選びます。

2. 植え方

- 1) 根鉢の2~3倍の穴を掘ります。
- 2) 根をまいているもの(ビニール、むしろなど)をはずします。
- 3) 掘り上げた土の1/3ぐらいに、たい肥や腐葉土、ピートモスなどの土壌改良材を2~3割ほど混ぜ穴に戻します。
- 4) その上に、土壌改良材を混ぜていない土を戻します。
- 5) 根元が地面と同じ高さになるように土を入れ、苗木を置きます。
- 6) 途中、棒などで根のまわりをつついて根の間に土が入るようにします。
- 7) 上まで土を入れたら、根のまわりを軽く踏み固めて落ち着かせます。幹が隠れてしまうほど深く植えないようにしましょう。
- 8) ナナカマド、ナツツバキ、サクランボはさらし竹、棒などで支柱をします。支柱は3年ぐらいではずしますが、幹に食い込まないよう針金などで縛らないようにしましょう。
- 9) 植え終わったら、根にしみ込むようにたっぷりと水やりをします。



3. 冬囲い

雪の重さで枝が枯れないように、冬囲いをします。

- 1) ナナカマド、ナツツバキ、サクランボ
支柱に枝を寄せてしばりつけます。
大きくなったら冬囲いは必要ありません。
- 2) プンゲンストウヒ
まわりに棒を立てて縄などで囲うようにします。
- 3) ツツジ類
棒を立ててそれに枝を寄せてしばりつけます。
大きくなったらまわりに棒を立てて縄などで囲うようにします。

